

世界のショートフィルムから見る ～戦争と生きる力～

入場無料
予約不要

2018. 8.8 WED - 8.9 THU

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 交流ラウンジ

場 所 〒852-8117 長崎県長崎市平野町7-8

主 催 赤十字国際委員会、ショートショートフィルムフェスティバル & アジア

協 力 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

後 援 長崎市、長崎県

今年で20周年を迎える米国アカデミー賞公認国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」。戦後70年の2015年に、赤十字国際委員会(ICRC)が「戦争と生きるカプログラム」を立ち上げました。戦争の苦しさや悲しさを世界に発信し続けている長崎で上映します。アニメーションやコメディなど、これまでの映画祭で上映された作品の中から計8本を厳選。ショートフィルムを通して、「生きる力」について考えてみませんか？



赤十字

× SHORTSHORTS
FILM FESTIVAL & ASIA



上映プログラム

8/8

WED

10:00-11:30※ プログラム A

13:00-14:00 プログラム B

15:00-16:00 プログラム A

17:00-18:00 プログラム B

※オープニングセレモニーを含む

8/9

THU

10:00-11:00 プログラム B

13:00-14:00 プログラム A

15:00-16:00 プログラム B

作品情報

- 戦争と生きるカプログラム A -



アレppoへの旅

Journey To Aleppo

Juuso Lavonen & Vesa Rajala / 21:03 / フィンランド / ドキュメンタリー / 2016

シリア生まれでフィンランド市民のラミ・アダムが、危険を承知で祖国の子ども達に会いに行く目的とは? ドキュメンタリー映画。



ベンディート・マシンV-引き金を引け!

Bendito Machine V - Pull the Trigger

Jossie Malis / 11:54 / スペイン / アニメーション / 2014

大昔に地球にやってきた異星人が、仲間の迎えを待つ何百年もの間に目にしたものは、栄華と衰退、そして人間によって繰り返される戦争だった。やっと地球を抜け出せたその時、異星人たちに待っていたものは…?



1 マスの前進

Pawn

Jad Andari / 07:12 / アメリカ / ドラマ / 2017

ニューヨークのある寒い夜。イラク戦争に従軍した元兵士は当時の記憶のフラッシュバックに悩み、自殺を図ろうとする。長い散歩に出かけてみると、気づけばイラク人の経営するチェスショップに入店していた。そこが彼に、生きる希望を与える場所となる。



もしも

What If

Josh Liveright / 04:50 / アメリカ / ドラマ / 2016

マンハッタン上部に住む3人の父親は、この世界にあふれる暴力や憎しみについて深く考え、どうにかしようと決意し、あるプロジェクトを立ち上げた。3部作のコメディ映画。

- 戦争と生きるカプログラム B -



ボン・ヴォヤージュ

Bon Voyage

Marc Wilkins / 16:00 / スイス / ドラマ / 2016

地中海でセーリング中、難破寸前の難民船に遭遇する一組の夫婦。助けるべきか、見過ごすべきか…二人の判断が、自分達自身のその後の安全にも影を落とす。



1945年3月、東京

March 1945, Tokyo

田中淳 / 05:50 / 日本 / アニメーション / 2018

1945年の東京の下町で、亡くなった妻の写真と共に暮らしている老人がいた。ある夜、激しい空襲に見舞われた老人は、近所の子供を助ける代償に妻の写真を手放してしまう。



ゲットーに住む犬、チカ

Chika, The Dog In The Ghetto

Sandra Schiebl / 16:21 / ドイツ / アニメーション / 2016

第二次世界大戦下のポーランドで、ゲットーに住むユダヤ人の少年ミカシュと子犬チカの心温まる物語。



バレーボール

Are You Volleyball?

Mohammad Bakshi / 14:35 / イラン / ドラマ / 2017

アラブ系の避難民は国境地帯で足止めを食らう。彼らが毎日対峙するのはそこに立ちはだかる兵士たち。そんなある日、一人の少年の行動により意外なコミュニケーションが始まる。

「戦争と生きるカプログラム」について

赤十字国際委員会(ICRC)は、戦場で犠牲になった人々を世界中で保護・支援している国際組織です。本部をスイス・ジュネーブに置き、中立・独立・公平をモットーに、世界80カ国以上で活動を展開しています。映画を通して、作品に登場してくるさまざまな境遇の人たちの人生や想いに触れ、身近な人を思いやり、助け合うことの大切さを感じてもらいたい。そして、平和であることの大切さ、ありがたみをもう一度みんなで考えたい。そうした想いから、2015年に国際短編映画祭ショートショートフィルムフェスティバル & アジア(代表:別所哲也)の中に「戦争と生きるカプログラム」を立ち上げました。

問合せ先

ショートショート実行委員会

TEL: 03-5474-8844

www.shortshorts.org